

年 月 日

様式 1 (第 7 条)

## 2019 年度 クリエイティブ・インクルージョン活動助成申請書

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団  
理事長

下記のとおり申請いたします。

### 1 申請者・申請団体概要

申請団体名 (個人の場合は不要)	フリガナ
	印
代表者名	フリガナ
	印
連絡先	(住所) 〒  (電話番号)  (Email)
本申請内容の 主な活動場所	横浜市内 ( ) / 横浜市外 ( ) * ( ) 内には、想定している住所 (●●区、都市名) などを記載
申請者 (団体) 主な略歴・業績	

\*実績を示す資料は、紙の場合は写し・原本・PDF データで添付すること  
映像の場合は、動画共有ページ (youtube、vimeo、他クラウド) の URL を記載。

2 希望助成額（最大 200 万円 初申請は制限なし、継続申請は総予算 2 分の 1 以内）

_____円（総予算： _____円）
---------------------

3 企画内容（いずれの項目も**具体的に**書いてください）

本申請を通じて 芸術や社会が どうなることを 目指しているか (本質的成果)	
上記を実現する ための目標設定	
目標に向けて 実践する活動	<b>【①趣旨、②期間（日時等）、③場所（会場等）、④内容 ⑤料金等（発生する場合）、⑥協力・協賛等 ⑦その他】</b>

4 活動を社会に広げる工夫、多様な参加者を募る工夫、社会の共感を高める具体的な  
取り組み

5 本活動の先駆的な点

6 今後の計画（特に事業の発展と、それをどのように社会に広げていくか。また助成率、  
助成額が減った際に、どのように継続していくかを記載してください）

(2年目)

(助成終了以降)

## 7 予算書

### (1) 収入

費目	金額	詳細
ACY 助成金		
(例) 負担金		
(例) 入場料		
(例) 物販収入		
(例) 他の助成		
(例) 協賛金		
合計	円	

### (2) 支出

費目	金額	詳細
(例) 出演料・企画料		
(例) 制作費		
(例) 会場使用費		
(例) 印刷費		
(例) 著作権料		
(例) 当日運営費		
(例) 郵送費		
(例) 保険料		
その他項目(以下に 具体的に記入)		
合計	円	

収支差額	円
------	---

#### (記入の際の注意事項)

- ・他の助成金は、申請段階でも(申請中)として記入してください。
- ・記載の際に、費目の例示は削除してください。
- ・詳細は、できるだけ具体的に記入してください。



9 チーム体制（本プロジェクトを実施するチーム体制を記してください。）

\*チームづくりは、必須ではありません。個人の場合は、協力体制を記載してください。

役割	名前・団体	主な業務（これまでの実績）
(例) 企画		
(例) 制作		
(例) 広報・PR		
(例) 編集・デザイン		
(例) 行政連携		
(例) 企業連携		
(例) 事務局 (総務・経理)		

\*例示は消去し、記入すること。

10 以下を誓約して、署名してください。

(1) 本申請書の内容は、別紙「クリエイティブ・インクルージョン活動助成交付要綱」第6条（助成対象にならないもの）に該当しない。

(2) 本申請書に虚偽事項を含まない。

署名欄： \_\_\_\_\_

11 本助成制度を何で知って申し込みましたか？（以下のひとつに○）

(1) チラシ

(2) アーツコミッション・ヨコハマ、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団のホームページ

(3) 横浜市文化観光局のホームページ

(4) 創造都市横浜の SNS (Facebook, twitter)

(5) ロコミ（個人の SNS 含む）

(6) その他のウェブメディア

(7) その他（ \_\_\_\_\_ ）